

社協だより

落合東地区社会福祉協議会
社協だより
発行責任者 立石 義敬

高齢者のつどい

盛会に終え 感謝感謝

9月18日(敬老の日)に、高齢者のつどいを開催しました。215名の参加で盛会のうちに終えることが出来ました。

幼稚園や児童館の子ども達も



元気な声で発表してくれました。子どもの銭太鼓は力が入って元気をもらいました。

それぞれの発表の中で、今年皆さんの練習の成果がよく見え、失敗もなく大変良かったと思います。大人の銭太鼓も子どもに負けてはいませんでした。皆さんのご協力に感謝します。

拠点なくとも

絆は強く

9月末日で落合東地区社協の拠点はなくなりましたが、これが逆に一段と絆を強くするキッカケとなりました。

ポイント手帳の発行に伴い、仲間の活動が活発になり、小さな活動が表に出たように思います。

高齢者はこれからが楽しみ

地区社協の、サロンやサークル活動は、月1回何らかの形でつどい、話し合いながら絆を深める様にしようと約束しました。これが健康を維持するための鍵となります。元気な顔を視て共に活動をすることで、明日に生きる活動に繋がります。

折角築いた9年余りの活動を生かし、これからも元気で生きる為の方法を学びながら、足りないところを補い、体を動かしていきます。

出合いを大切に、生きる力を前面に出し活動を忘れないよう明日に向けて頑張りましょう。

今年の花は

葉牡丹が主役

今年もボランティアの協力で学校前の花壇に、パンジーと葉牡丹を植えました。

苗から育てる花は、天気と虫で大きく左右されます。今年は

先輩たちの歌声に

落合東小学校

教頭 上田 晃三

10月19日、「落合中学校3年生の合唱をきく会」が本校で行われました。「9年間で子どもを育てよう」のスローガンのもと、「みそあじ」を合言葉に進めていく小中連携の取組の一つです。これまでの生活面や学習面の

だったと思います。

去る11月6日、勲記勲章の伝達を受け、8日皇居に参内し長和殿春秋の間において、天皇陛下に拝謁の榮譽と共に言葉まで賜り感激の極みでございました。

この度の受章は地域が押し上げてくれた賜だと思えます。

この落合東地区社協に立派な食べられない果実が実りました。

これからは僅かながらも皆様のご芳情に報いるべく微力を尽くす覚悟でございます。変わらぬご指導ご支援を賜りますようお願いいたします。

まず一声を近所に

朝の挨拶から、お出かけ前や少しの間留守をする時、入院や旅行などでも声をかけて、お互いがお互いを守るように心掛けましょう。

安全・安心はお互いが知恵を出し合って作っていくものです。



台風で遅れましたが、11月1日には植付をすることが出来ました。

安佐北区役所の支援を頂いて、綺麗な花を咲かせるよう頑張っております。

落合東だより

編集・発行
落合東町内会
落合自治会連合会
発行責任者
土井 澄 男

秋の叙勲 立石義敬氏

瑞宝単光章を受章

この度受章された立石義敬氏は昭和50年に金平に家を求められて以来、子育て支援から高齢者のケア、福祉センターの運営と「かばちを言うよりまず実行」の精神で、落合東学区全体を見守ってくださっています。

連合会長をはじめ様々な役を歴任され、地域のため粉骨砕身尽くしてこられた功績に対する敬意と感謝の証かと思えます。

今後も健康に留意され益々活躍されることを祈念いたします。

蔭ながら支えてこられた奥様に汗を流された社協並びに地域の皆様に心よりお祝い申し上げます。



瑞宝単光章を拝受し

立石 義敬

菊花の11月、私はこの度予想もしない大きな勲章を頂戴しました。

今日まで地域の皆様と共に福祉活動を続けられた結果の褒美

行きも帰りも 広島バスで (赤バス)

「こうするべきだ。」という視点からステップアップして、「こんな中学生になりたい。」というポジティブな視点に発展させていくための取組です。

生徒会執行部からのメッセージに続き、4クラス100名以上の生徒たちによる三部合唱「友」を披露してくれました。女子の澄んだ声と男子の低い声が重なった、体育館いっぱい響く先輩たちの重厚な歌声に、芸術の秋を満喫した子どもたちでした。



年末・年始に用心を！

落合東防犯組合 山下 朋彦

9月22日、防犯講習会が真亀公民館で開催され、35名の参加者がありました。この講習会は、真亀地区・落合東町内会自治会連合会が共催している学習会で、今年で6回目になります。

今回は、「高齢者特殊詐欺犯罪」について安佐北警察署・生活安全課の田中警部補が講演をされました。

今年8月末で、広島県内で274件、被害総額は約6億3千万円に上ります。内訳は、1番目が架空請求詐欺、2番目は還付金詐欺、3番目がなりすまし詐欺（オレオレ詐欺のこと）となります。

被害を予防するには、電話にすぐに出ないで留守番電話にしておく、家族と連絡を取って確認する、お金のことは一人で決めない、などが大切とのことでした。

しかし、こうした特殊詐欺事件だけでなく、ひったくりや万引き、誘拐、痴漢・痴情行為など様々な犯罪が私たちの身近に潜んでいます。

落合東青少年健全育成協議会の夜間パトロールに同行して、夜の地域の様子を知る機会も増えました。無灯火で自転車を連ねる小学生たち、公園や自動販売機付近でゲームや話に興じる中高生のグループ、地下道に散乱したタバコの吸い殻や空き缶・ビニール袋など。

驚かされたのは、公園に置いたままの通学用自転車やカバン。帰宅できず、居場所のない子ども達の存在など、家庭の事情も背後に見え隠れしています。

これから年末・年始を控え、慌ただしさに紛れて、犯罪が起りやすい時期です。各自の心がけや用心だけでなく、ご近所の方々と顔見知りになり、地域の一人暮らしの方への声かけなどすれば、未然に防げることも多いのではないのでしょうか。



防犯組合として地域が安全・安心で住みよい町となるように努めたいと考えています。皆様のご理解とご協力を宜しくお願い致します。

落合東連合会クリスマスゴルフ大会

11月12日

- 【団体の部】
- 優勝 玖A
- 準優勝 16号棟A
- 3位 玖B
- 【個人の部】
- 優勝 井上（C会）
- 準優勝 竹本（玖）
- 3位 池田（C会）
- 【個人の部】
- 優勝 原田（B-A会）
- 準優勝 前川（16号棟）
- 3位 升田（ハイライフ）

第1回学区ペタンク大会結果

9月24日

- 優勝 C自治会
- 2位 16号棟B
- 3位 16号棟C

行事予定

体育協会

- ◎各部対抗グラウンドゴルフ大会 1月28日(日) 中山公園
- ◎学区バドミントン大会 2月11日(祝)小学校体育館
- ◎学区卓球大会 2月18日(日) 小学校体育館

体協ソフトボール部 市民大会で準優勝!!

交通安全協会

年末交通事故防止 県民総ぐるみ運動

◎12月1日(金)～12月10日(日)までの10日間

期間中 マックスバリュ高陽店前にて「街頭キャンペーン」「街頭指導」を安佐北警察署、安佐北区役所と合同で実施予定
また落合東学区内では学童通学路において横断誘導等実施予定

育成会

- ◎子どもフェスタ in 高陽 12月3日(日) 高陽公民館
- ◎区子連冬季球技大会（スーパードッチ）H30・2月18日(日) 安佐北区スポーツセンター

ドラフト2位指名

広島カープが指名した山口翔投手は落合東小学校の出身です。皆さん熱い応援を！

がんばりました

ウォークラリー結果 10月9日

- 一般の部
- 優勝 中山チーム(玖)
- 2位 第一分譲(第一分譲)
- 3位 元落合東小グループ(金平東)
- シニアの部
- 優勝 くむらG.C.チーム(玖)
- 2位 むつみB(むつみ)
- 3位 シニアーズ(金平東)

5人が会える喜び

ウォークラリー一般の部 第3位

元落合東小グループ
中村繪花・木本 雅・長谷川紗希
松森詩彩・久保木里華

私達がウォークラリーに参加した理由は、中学生になって会えなくなつたみんなと再会できるからでした。中学生になってから忙しくなりましたが、みんなの都合が合い、ウォークラリーに参加することができました。

当日は朝から心が弾み、5人が会える喜びと、ウォークラリーが楽しみな気持ちでいっぱいでした。

た。

開始と同時に私達は計画を練り、全て回れるようなルートを考えました。小学生に戻つた様に思い切り走り、笑いました。着々と集めていき、残りはハイライフの方面でした。もう体力はあまり残っていなくてチームの中でも走る速さに差がつかまりました。それでも私達は速い人が少し遅く走り、遅い人は少しでも速く走ろうと最後まで頑張りました。

時間はギリギリだったけど、ハイライフのポイントを一つ集めてゴールすることができました。惜しくも一つだけ集められない所があり、3位でしたが、とても嬉しかったです。それは小学生の時から仲の良い5人で集まり、参加したからだと思います。

今回のウォークラリーは、みんなと楽しめた事も大きいですが、地域のみなさんと交流ができた事も、非常に嬉しかったです。中学生になると、地域の行事に参加することが少なくなりますが、もつとたくさんの年代の方々が参加すると楽しいと私達は思っています。

優勝

市子連夏季球技大会

フットベースボール キャンテン 長谷川 宙
私は、小学校生活最後の夏に、大好きなフットベースボールで、広島市で1番になれてとても嬉しかったです。優勝できたのは監督、コーチ、応援してくれた方々、そ

伝統芸能祭り

「足袋」が脱げた!

落合東小5年 南 玄起
フジグラン高陽前広場で催された「こうよう伝統芸能祭り」に出ました。一番初めの、幣をもって四・五歩あるいたところで足袋が脱げました。

神楽の先生の土井さんが「ストッブ」と大きな声で止めました。お母さんの足袋を借りていたので大きかったのです。舞台の横でテープでしつかりとめてもらいました。幣舞



してチームのみんなのおかげだと思えます。決勝戦は東区の福木と対戦しました。いろんな人が見ていたので、とても緊張したけど、自分なりの準備ができたかなあと思っています。この優勝の気持ちを忘れず、残り少ない大会を仲間と一緒にがんばっていきます。

を舞う3人の友達も心配そうでした。

トーンコステン……、囃子が始まるといつものように4人で舞えました。

練習は4人で動きを合わせるのが大変でした。「いち、に、さん、よん」と声をかけながら、真亀山神社の神楽まで1か月。それから「こうよう伝統芸能祭り」まで、毎日1時間以上しつかり練習しました。全部終わった帰り道、「神さんはみえたか」と父さんが訊いてきました。「真亀山神社でやった時、急に風が吹いてきたんよ。あれかなー」と答えました。「みえたんか、それなら、豊作だな」といいました。